## 温室効果ガス排出削減計画

氏       (法人にあっては名称)         住       (法人にあっては主たる事業所の所在地)         〒 708-0013															
名 津山 2															
本票作成	部署	名:	製造調	果 果				1/21							
主たる業	種	分類	11	業種名:	繊維工業	4									
事業の 概 要 経製用ミシン糸、産業用・自動車用縫い糸の製造:従業員85名															
	番号	番号 工場等の名称							所 在 地						
	1								岡山県津山市二宮2200						
県内の 主 な 工場等															
特定事業の該当要	- 1-1	_	然料等原		500k0以上 1		②バス・ 所			タクシー2 〉数(②				02換算3	3,000t以上 台)
計画期間 平成 26 年度 ~ 平成 26 年度 ( 1 箇年度)															
削減目		いずれか □ 総排出量基準 目標削減 を選択 ☑ 原単位基準 1.0						i率 %	目標 区分	20%以上	20~1	5% 15~	10% 10	~5% 5%未満	
温室効果ガス 基準年度(平成 25 年度)							目標年度(平成 26 年度)								
排出量			ī				t CO <sub>2</sub>								t CO <sub>2</sub>
	1	番号 工場等の名称						基準年度(平成 25 年度)の排出量							
		1	津田 2	ゲンゼ株式	(会社				4, 376 t CO <sub>2</sub> t CO <sub>2</sub>						
基準年度 主な工場								$t co_2$							
エな工物の排出量								$t \ CO_2$							
	_						+							t CO <sub>2</sub>	
									t CO <sub>2</sub>						
· ※ 「計	·画期	間」	<b>L</b> 欄には	 t, 5 箇年	度以内で	特定	事業者	が定	める其	間を記	己入す	る。			
(原単位基	温温	室効	果ガスの	の排出量と初	密接な関係・	をもつ	つ値の内容	7			原単位	当た	り排と		
の削減目標	を	<u> </u>					基準年度     目標年度       4.799     4.751								
選択した場 に記入)	   							$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$							
(該当事業	者のみ	な記入	,)						ı						
ベンチマー				の名称	ベ	ンチ	マーク	指標		関連数	女値 (平	区成	25	年度)	達成率(%)
指標の状	:況														
				的な考え											
設備改善による省エネを推進し、グンゼ本社の指標である原単位1%削減を目標に取り組む。															

## 【目標削減率達成のための推進体制】

- ・エネルギー管理統括者(工場長)、企画推進者(製造課長)、管理員(製造課員)各1名配置
- ・IS014001の運用
- ・CAP-DO (PDCA) 検討会、環境委員会の開催(各月1回)

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
津山グンゼ株式会社	<ul> <li>第2高圧乾燥機品種毎の条件見直しによる乾燥時間短縮 削減効果:14tC02/年</li> <li>樹脂加工機センサー取付けによる良品率向上 削減効果:7tC02/年</li> <li>第1高圧乾燥機冷却水再利用管路の構築 削減効果:28tC02/年</li> <li>ボイラー給水温度の向上 削減効果:37tC02/年</li> </ul>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称 措置内容 津山グンゼ株式会社 ・第2高圧乾燥機ブロワーインバーター制御 削減期待効果:10+C02/年	<u>【可画効用中に自信用例半で</u> と	<b>E</b> 成りるために美胞りる指 <b>直</b> 】
	工場等の名称	措置内容
<ul> <li>・廃水処理曝気槽ブロワー容量小型化 (7.5kW→5.5kW) 削減期待効果: 13tC02/年</li> <li>・50k染色機×8台の保温材改修 削減期待効果: 8tC02/年</li> <li>・蒸気配管保温材改修 削減期待効果: 50tC02/年</li> <li>・その他、グンゼ㈱指導による省エネテーマの推進</li> </ul>	津山グンゼ株式会社	削減期待効果:10tC02/年 ・廃水処理曝気槽ブロワー容量小型化(7.5kW→5.5kW) 削減期待効果:13tC02/年 ・50K染色機×8台の保温材改修 削減期待効果:8tC02/年 ・蒸気配管保温材改修 削減期待効果:50tC02/年

【森林保全等吸収源対策への取組計画】								
県内で の取組	無							
その他	無							
- 「再生可能エネルギーの道入計画】								

【再生可能エネルギーの導入計画】									
県内で の取組	無								
その他	無								

【その他特記事項】								